

第3回安全推進協議会における委員からの意見への回答【追加回答分】

令和6(2024)年6月25日に開催した第3回安全推進協議会において、後日回答を行うこととした項目について回答をとりまとめましたので公表します。

委員からの御質問・御意見等	県（事務局）からの回答等
エコグリーンとちぎの運営等について 受入廃棄物やその性質等の情報については良好であるということはよく理解できたが、内部の作業状況を表す埋立地自体の情報が少ないと感じた。容量や進捗率、クローズド型なので散水量と水処理量も提供してもらいたい。処分場の健全性という観点から、水収支は非常に重要なので、次回からは提供いただきたい。	資料1のP.4に、埋立の進捗率及び水収支について記載し、報告を行うこととしました。
北沢不法投棄物の撤去について 北沢不法投棄物の撤去について、処理量等の予想曲線（進捗管理チャート）を作成し、適切な処理が進んでいるか、何が問題かを把握し、しっかりと進行管理をしてほしい。	資料2のP.4の表において、現在の進捗率及び今後の計画数量について記載し、進捗状況がわかるようにしました。
北沢不法投棄物の撤去について 不法投棄地周辺の水質調査は行われているのか、また、撤去後も調査は続けるのか。	不法投棄物撤去後の水質調査の実施方法については、不法投棄物の撤去が完了し、不法投棄地を囲っている鉛直遮水工の撤去に着手する前にお知らせします。
エコグリーンとちぎの情報発信について ライブ映像だけでは、視聴者に飽きられてしまって結果的に見る人がいなくなるということもあり得る。工夫をするということも検討してもいいのではないかと。	ケーブルテレビによるライブ映像は常時処分場の状況を公表することを目的としているため、大幅な変更は行いませんでしたが、画面の隅等を活用し、情報を発信するなど、ライブ映像の一部を活用しております。 また、情報発信の一環として環境学習サイト「まなびのもり」を制作し、今年度から公開しております。

I 運営の状況について

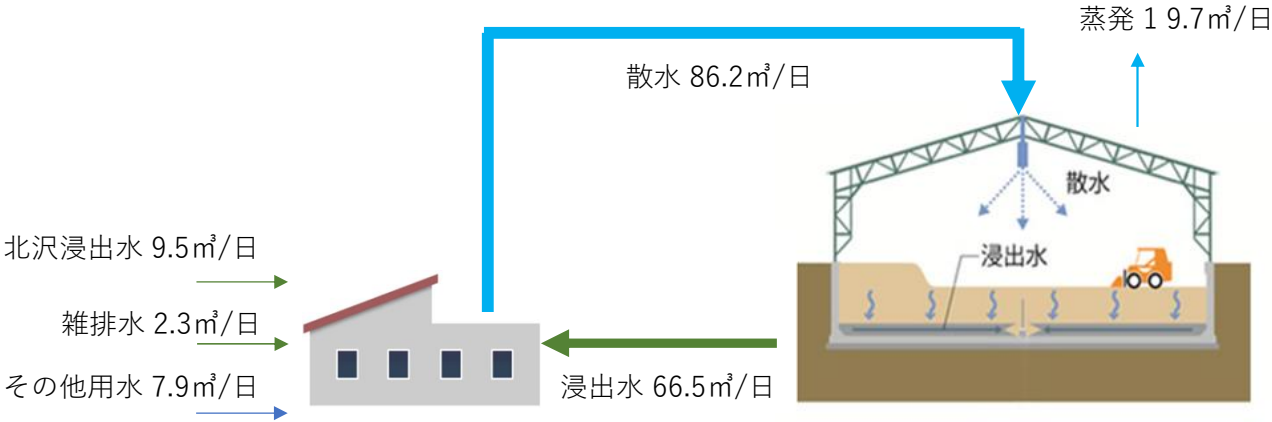
2 処分場の残容量

	埋立量 (m^3)	残容量 (m^3)	進捗率 (%)
R5.9	—	601,860	0
R6.3末	32,884	568,976	5%
R7.3末	50,628	518,348	9%

※埋立量には保護土、中間覆土として使用した土の量も含まれます。



3 水収支の状況



	単位	令和 6 年度												合計	日量
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
流入量		2,730	3,056	2,972	3,426	3,131	3,255	2,395	2,135	1,992	2,104	2,033	2,243	31,471	86.2
浸出水量		2,144	2,290	2,179	2,512	2,164	2,305	1,951	1,688	1,689	1,806	1,700	1,844	24,271	66.5
北沢浸出水		287	475	519	265	315	244	183	285	231	214	188	267	3,475	9.5
雑排水		53	50	51	82	74	66	72	66	69	81	79	91	833	2.3
その他用水		246	241	223	567	577	640	189	96	3	3	66	42	2,893	7.9
散水量		2,730	3,056	2,972	3,426	3,131	3,255	2,395	2,135	2,040	2,055	2,033	2,243	31,471	86.2

3 不法投棄物の撤去実績

	単位	R5年度	R6年度	R7年度					合計
				4月	5月	6月	7月	8月	
不法投棄物	トン	2,670	41,243	4,710	4,664	4,073	(4,200)	(2,500)	57,360
うち汚水	トン	562	3,472	188	267	149	(200)	(200)	4,638
撤去の進捗率	%	3.1	68.3	73.3	79.2	90.2	(96.4)	(100)	—

※ 青字の部分は計画値

※ 進捗率は撤去の体積で計上しているため不法投棄物の撤去量とは一致しない



不法投棄地の掘削の状況



不法投棄物



不法投棄地における選別状況